

第44回 宜野湾市社会福祉大会

要 綱



日時：令和7年10月9日(木)

午後1時30分～

場所：宜野湾市民会館 大ホール

主 催 社会福祉法 宜野湾市社会福祉協議会

第44回 宜野湾市社会福祉大会日程

受付 13:00～13:30

司会 吉澤直美

1. 開会宣言 副大会長 崎山和子

2. 大会長式辞 大会長 富川盛光

3. 感謝・表彰

4. 被表彰者あいさつ 代表 高良謙二

5. 市長あいさつ 市長 佐喜眞淳

6. 議長あいさつ 議長 吳屋等

7. 来賓祝辞 県社協会長 湧川昌秀

14:30～14:40 ～ 休憩 ～

14:40～15:40

8. キラキラじのへんちゅファッションショー

9. 閉会のことば 副大会長 米須清盛

第44回 宜野湾市社会福祉大会開催要綱

1. 趣 旨

近年、労働人口の減少や人手不足等を背景に、賃上げの取り組みが進む一方、食料品等の物価上昇に伴い、可処分所得の増加が見込めず、生活費を切り詰めてもなお厳しい暮らしを余儀なくされている世帯が増えています。

また、孤独感・孤立感を感じる世帯も増え、社会参加の減少やスマートフォンの長時間利用等、社会的つながりの希薄化がもたらす影響が既存の制度では対応しきれない課題となっています。

こうした状況を踏まえ、宜野湾市では、市民、行政、民間福祉団体、ボランティア、N P O 法人等が連携・協働しながら、横断的に支援していくネットワークの構築によるきめ細やかな地域福祉サービスを推進し、地域共生社会の実現に向けて取り組んでおります。

そこで、市民、社会福祉関係者が一堂に会し、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を顕彰し、本市の地域福祉の更なる充実・発展に向け本大会を開催いたします。

2. スローガン

○多様な地域人材を巻き込んだ共生社会づくり

(多様な人的資源の発掘による共生社会づくりの強化)

○多様化・複合化した生活課題に対応できる重層的な支援体制の整備

(地域支援包括的な相談支援体制の強化)

○権利擁護の充実に向けた体制整備

(地域ぐるみの支援体制構築の強化)

3. 期 日 令和7年10月9日（木）午後1時30分～午後4時00分

4. 会 場 宜野湾市民会館 大ホール

5. 主催・共催 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会、宜野湾市

6・後 援

宜野湾市議会、宜野湾市教育委員会、（株）琉球新報社、（株）沖縄タイムス社、沖縄テレビ（株）、琉球放送（株）、琉球朝日放送（株）、N H K 沖縄放送局、（株）ラジオ沖縄、（株）エフエム沖縄、（株）FMぎのわん、ぎのわんシティ FM 沖縄ケーブルネットワーク（株）（順不同）

7. 協 賛

宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会、宜野湾市自治会長会、宜野湾市老人クラブ連合会、宜野湾市女性連合会、宜野湾市身体障がい者福祉協会、宜野湾市手をつなぐ育成会、宜野湾市母子寡婦福祉会、宜野湾市青少年健全育成協議会、宜野湾市認可保育園園長会、宜野湾市商工会、(福) 善隣福祉会 特別養護老人ホーム愛誠園、(福) 蒼生の会 蒼生学園、(医) おもと会 介護老人保健施設ぎのわんおもと園、宜野湾市P T A連合会、宜野湾市青年連合会、中部南保護区保護司会宜野湾支部、宜野湾市更生保護女性会、宜野湾市赤十字奉仕団、(公社) 宜野湾青年会議所、宜野湾はごろもライオンズクラブ、宜野湾ロータリークラブ、宜野湾市交通安全推進協議会、宜野湾地区交通安全協会、宜野湾地区防犯協会、宜野湾地区少年補導員協議会、宜野湾市文化協会、宜野湾市子ども会育成者連絡協議会、宜野湾市私立保育連絡協議会、沖縄県農業協同組合宜野湾支店、宜野湾市国際交流協会、(特非) 沖縄県自立生活センターイルカ、(福) はごろも福祉会 障がい福祉サービス事業所はごろも、(福) 喜寿会 特別養護老人ホーム福寿園、地域活動支援センターTAPIC、(福) 沖縄中央福祉会(順不同)

8. 日 程 (13:30~16:00)

13:00~13:30 13:30~14:30 14:40~16:00

受 付	式典(感謝・表彰)	式 辞 挨 捭 祝 辞	休 憇 (10分)	キラキラじの～んちゅ ファッショショ
-----	-----------	-------------------	--------------	-----------------------

9. キラキラじの～んちゅファッショショ

地域で見守り活動等のボランティア活動等を通し、地域福祉活動に取り組んでいる地域住民や企業・事業所・福祉団体等で活躍する皆さんを本イベントで紹介します。イベントでは、ボランティア活動に参加する思いや取り組みを紹介、可視化することで市民の輪、思いを広げ、キラキラじの～んちゅが活躍する住民主体のまちづくりを推進します。

10. 参 加 者

- (1) 協賛団体並びに団体役職員
- (2) 被表彰者及び関係者

11. 役員並びに係員

大会に役員並びに係員を置く。

- (1) 役 員

市社協会長が大会長になり、その他役員については、主催者団体の長が協議の上決定し、大会の執行にあたる。

- (2) 大会事務局

大会長の任命を受け、担当事務に当たる。

12. 委員会

大会の準備、運営のため委員会を置く。

(1) 準備委員会

イ. 委員は、社会福祉協議会理事があたる。

ロ. 委員会は、正副委員長を置き、委員長は社協会長、副委員長に社協副会長があたる。

ハ. 委員会は、大会開催の大綱を決定し、その準備にあたる。

(2) ① 運営委員会（社会福祉大会 / 式典）

イ. 大会運営を円滑ならしめるため、準備委員会において選出したものにより、運営委員会を設ける。

ロ. 委員会は、準備委員会の決定に基づき大会の準備及び運営に当たる。

ハ. 委員会は、互選により正副委員長を置く。

ニ. 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

② 運営委員会（キラキラじの～んちゅファッショ～ンショ～）

イ. ファッショ～ンショ～を円滑に実施する為、大会事務局において選出したものにより、運営委員を設ける。

ロ. 委員会は、ファッショ～ンショ～の準備及び運営に当たる。

ハ. 委員会は、互選により委員長が議長となる。

ニ. 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

(3) 表彰委員会

イ. 表彰者の審査決定を行うため、表彰委員会を設ける。表彰委員は社会福祉協議会理事があたる。

ロ. 委員会は、表彰規定により被表彰者の審査決定を行う。

ハ. 委員会は、正副委員長を置き、委員長は社協会長、副委員長に社協副会長があたる。

ニ. 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

式　　辞



第 44 回宜野湾市社会福祉大会
大会長　富　川　盛　光

本日ここに、第 44 回宜野湾市社会福祉大会を開催するに当たり、ごあいさつ申し上げます。

本日の社会福祉大会において、これまで本市の社会福祉振興に多大なるご貢献を賜りました個人・団体等の方々を顕彰することとなっています。この度の表彰受賞の皆様方には、心よりお礼申し上げ感謝と敬意を表するものであります。今後とも本市の福祉向上並びに市の発展に、ご協力、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国では、地域において 8050 問題やダブルケア等複合的な課題やひきこもり、ヤングケアラーなど制度の狭間の課題等を背景にした社会的孤立の問題が深刻化しています。また、昨今の物価上昇の影響において、生活困窮世帯等の対応も急務の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、本市では、市民、行政、福祉団体、ボランティア等が連携・協働しながら、横断的に支援できるネットワークの構築によるきめ細やかな地域福祉サービスを推進し、地域共生社会の実現に向けて取り組んでいます。

本日は第 2 部において、キラキラじのへんちゅファッショショードを開催し、地域でボランティアとして活躍する方々をご紹介することとなっています。本日のファッショショードを通じ、多くの皆様が今後地域活動に参加するきっかけとなればと願っています。

本会では、本大会を契機に、市民の皆さん「ふだんの くらしの しあわせを実感し安心して暮らせるよう」行政をはじめ福祉関係者、市民及び企業等の多くの皆様方のご支援、ご協力のもと、地域福祉活動を強力に推進する所存であります。

結びに、本日ご臨席の栄を賜りましたご来賓の方々をはじめ、ご参会の皆様方のご多幸とご発展を祈念し、今後とも尚一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、式辞といたします。

令和 7 年 10 月 9 日

挨 拶



宜野湾市長 佐 喜 眞 淳

本日、第44回宜野湾市社会福祉大会が、関係者各位のご尽力により多くの地域の皆さまのご参加のもと、盛大に開催されますことに心よりお祝い申し上げます。宜野湾市社会福祉協議会をはじめ、ご臨席の皆様には平素より本市の福祉行政の推進に格別のご理解とご協力を頂いておりましたことに厚くお礼申し上げます。

また本日、社会福祉に対する長年のご功績により、栄えある表彰を受けられます皆様に心から敬意を表し、お祝いを申し上げます。今後とも本市の社会福祉の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨今の社会情勢の変化に伴い、複雑・多様化した課題を抱える市民に対し、公的サービスや既存の制度だけでは対応できない状況も生じています。

このような中、本市では「チュイシージーの心で創る人と人がつながるやさしい都市（まち）ぎのわん」を基本理念とする「第四次地域福祉計画・第四次地域福祉活動計画」を策定し、社会福祉協議会と連携しながら、地域福祉の推進に取り組んでおります。

市民の皆様がそれぞれ生活を営む「地域」において、子どもからお年寄りまで、障がいのある人もない人も、すべての人が生き生きとした生活ができるよう、お互いに助け合い、支え合う関係づくりが必要不可欠であります。

さて、今回の社会福祉大会では、そのような地域の支え合いにご尽力されている「きらきらじの～んちゅ」の皆さまの、ファンションショーが開催されると伺っております。日頃ボランティアで地域を支えている方々の、取り組みや思いを共有し、これまでの活動を労うとともに、今後のご活躍をより一層盛り上げる取り組みとして非常に楽しみにしております。

結びに、宜野湾市社会福祉協議会のますますのご発展とご臨席の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、私の挨拶といたします。

令和7年10月9日

挨 捭



宜野湾市議会議長 吳屋 等

第44回宜野湾市社会福祉大会が、盛大に挙行されますこと心より御慶び申し上げます。宜野湾市社会福祉協議会の関係者をはじめ、御臨席の皆様におかれましては、平素より地域と行政の連携の要として御尽力いただき、さらには住民主体の地域共生社会の実現に向けた活動に取り組んでおられることに対しまして感謝申し上げます。

本日、栄えある感謝・表彰を受けられました皆様にも、心よりお祝い申し上げます。皆様が長年にわたる社会福祉事業の担い手として、それぞれのお立場から使命感をもって成し遂げられました御功績に対し、衷心より敬意を表し、健康に御留意されながら、これまで培った豊富な見識と経験を活かし、今後とも社会福祉の向上により一層のお力を賜りますようお願い申し上げます。

近年、時代の変遷とともに、福祉分野が抱える問題がますます複雑化していく中で、地域福祉を取り巻く環境も大きく変化していることと存じます。そのような中でも、たゆましく地域と関係団体を結ぶ懸け橋となり、その基盤として極めて重要な役割を担ってこられました。引き続き、市民誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

本市議会としましても、市民が住み慣れた地域で自分らしく生きることのできる社会を目指し、住民の代表機関として、皆様とともに連携してまいる所存でございます。

結びに、宜野湾市社会福祉協議会の更なる御発展と、表彰を受けられた皆様の今後なお一層の御活躍を祈念申し上げるとともに、御参会の皆様の御健勝並びに御多幸を祈念いたしまして祝辞といたします。

令和7年10月9日

祝　　辞



社会福祉法人
沖縄県社会福祉協議会
会長　湧川　昌秀

第44回宜野湾市社会福祉大会が盛大に開催されるにあたり、お祝いのごあいさつを申し上げます。

はじめに、社会福祉に対する長年の御功績により栄えある表彰・感謝を受けられた皆様に対しまして、心から敬意を表し、お祝い申し上げます。どうぞ今後とも御健勝で、社会福祉の発展に尚一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

少子高齢化や生活の多様化、地域のつながり意識の希薄化といった社会変化に加え、近年の物価高騰や自然災害が頻発する今、人とのつながりの重要性が改めて注目されています。こうした状況を受け、国においては官民連携による孤独・孤立対策に取り組んでおり、社会全体でこの問題に向き合っていくことが求められています。

このような中、宜野湾市社会福祉協議会におかれましては、地域支え合い活動委員会を中心に、市民や企業と連携しながら、見守り等の地域活動を推進し、地域共生社会の実現に努めておられます。

また、新たに「第1次中期経営計画」を策定し、社会情勢の変化に対応した社協経営基盤の強化と事業の重点化に取り組まれていることに対し深く敬意を表します。

本日、地域の皆様や関係機関・団体が一堂に会し、本大会が開催されますことは、まさに意義深く、その成果に大きな期待を寄せるものであります。

沖縄県社会福祉協議会といたしましても、住民同士の支え合い活動、地域における生活・福祉課題の解決を図る仕組みづくりを推進する「THANKS（サンクス）運動」を柱に、地域福祉活動をより一層推進してまいりたいと存じます。今後とも皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、宜野湾市の社会福祉のさらなる御発展と、御臨席の皆様の御健勝、御活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和7年10月9日

宜野湾市社会福祉大会表彰規程

(目的)

第1条 宜野湾市の社会福祉事業、地域福祉活動に功労があり、また他の模範となる個人（故人現存者を問わず）団体を表彰するほか、感謝状を贈呈して、その功績を讃え、併せて社会福祉事業、地域福祉活動の推進の進展に寄与することを目的とする。

(方 法)

第2条 表彰、または感謝は宜野湾市社会福祉大会の席上においてこれを行う。

2. 表彰、または感謝は、本大会長名の表彰状及び記念品を該当するものに贈呈してこれを行う。

(範 囲)

第3条 表彰、または感謝対象者の範囲は次の各号に掲げるとおりとする。

1. 特別功労者

- イ. 社会福祉施設または、社会福祉団体等の役員でその功労顕著な者。
- ロ. 社会福祉事業に多額の金品を寄付し、社会福祉事業の振興に貢献した者。
- ハ. 社会福祉事業、地域福祉活動に対する奉仕活動が特に顕著な者。

2. 社会福祉事業永年勤続功労者

- イ. 民生委員、児童委員、（福祉委員の在任年数も含む）として3期以上在任し現にその任にある者、またはあった者。（在任期間が中断されている場合は、在任期間を通算するものとする。）
- ロ. 社会福祉事業に10年以上従事し、理事・監事・評議員である者、またはあった者。
- ハ. 権利擁護事業生活支援員として、5年以上在任し、現にその任にある者、又はあった者。（在任期間が中断されている場合は、在任期間を通算するものとする。）

3. 社会福祉事業特別永年勤続功労者

- イ. 民生委員、児童委員、（福祉委員の在任年数も含む）として20年以上在任し現にその任にある者、またはあった者。
- ロ. 社会福祉事業に20年以上従事し、理事・監事・評議員である者、またはあった者。（在職期間が中断されている場合は、在職期間を通算するものとする。）
- ハ. 権利擁護事業生活支援員として、10年以上在任し、現にその任にある者、又はあった者。（在任期間が中断されている場合は、在任期間を通算するものとする。）

4. 優良社会福祉施設団体、地域団体並びに優良企業

- イ. 運営内容が優良で他の範とするに足る社会福祉施設団体や地域団体。
- ロ. 社会福祉事業、地域福祉活動に対し、積極的に参加・支援する優良企業。

5. 模範自立更生者

- イ. 身体的、精神的、家庭的なハンディをもちながら努力し、他の模範となり活動

を果たした者。

6. 感謝

イ. 上記の1～5の各号に掲げる範囲の基準には達しないが、特に感謝の意を表すことが適当である者、団体。

(被表彰・感謝の推せん及び決定)

第4条 被表彰・感謝の推せんは宜野湾市社会福祉協議会・各施設・団体機関の長がこれをなす。但し、本委員会からも推せんすることができる。

2. 被表彰・感謝の決定は前項により推せんされた者の中から表彰委員会でこれを行う。

(同一表彰の制限)

第5条 上部組織・機関または本大会において過去に同一表彰を受けた者は、表彰しないものとする。但し、5年を経過したものはそのかぎりでない。

2 本規程第3条の1. 特別功労 及び6. 感謝については、同一表彰の制限を撤廃し、決定するものとする。

第44回 宜野湾市社会福祉大会

被表彰者一覧



第44回 宜野湾市社会福祉大会 被表彰者一覧

感謝（3名、4団体）社会福祉事業に対する寄付活動が顕著

NO	氏 名	推薦団体
1	仲村 好子	宜野湾市社会福祉協議会
2	知花 捷子	宜野湾市社会福祉協議会
3	GARAGE RANA 幸地 司	宜野湾市社会福祉協議会
4	宜野湾高等学校	宜野湾市社会福祉協議会
5	普天満宮	宜野湾市社会福祉協議会
6	宜野湾市軍用地等地主会	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会
7	株式会社富士建設	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会

感謝（1名）社会福祉事業に対する奉仕活動が顕著

NO	氏 名	推薦団体
1	下地 智子	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会

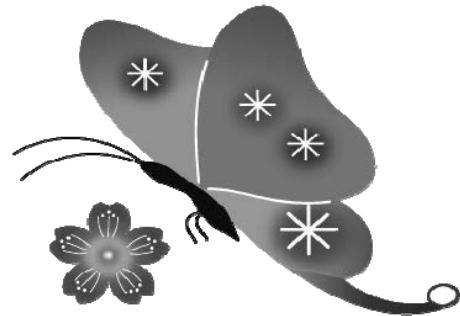
特別功労者（8名・15団体）社会福祉事業に対する多額の寄付

NO	氏 名	推薦団体
1	石川 愛子	宜野湾市社会福祉協議会
2	玉那覇 盛秀	宜野湾市社会福祉協議会
3	匿名（赤道在）	宜野湾市社会福祉協議会
4	酒井 邦夫	宜野湾市社会福祉協議会
5	我如古 吉光	宜野湾市社会福祉協議会
6	禰覇 忠弘	宜野湾市社会福祉協議会
7	仲村 幸子	宜野湾市社会福祉協議会
8	新垣 小夜子	宜野湾市社会福祉協議会
9	ぎのわん歌謡友の会	宜野湾市社会福祉協議会
10	日商事務機	宜野湾市社会福祉協議会
11	デルタ電気工業株式会社	宜野湾市社会福祉協議会
12	フクシマガリレイ株式会社 沖縄支店	宜野湾市社会福祉協議会
13	嘉数チャリティ一忘年会 実行委員会	宜野湾市社会福祉協議会
14	宜野湾市建設業者会	宜野湾市社会福祉協議会
15	有限会社ゆいまーる水道	宜野湾市社会福祉協議会
16	宜野湾市管工事協同組合	宜野湾市社会福祉協議会
17	光南建設株式会社	宜野湾市社会福祉協議会 沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会

NO	氏 名	推 薦 団 体
18	株式会社沖産業 ホールディングス	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会
19	株式会社紀建設	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会
20	宜野湾市はごろも緑花会	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会
21	一般社団法人宇普天間郷友会	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会
22	有限会社サニマイト	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会
23	宜野湾ロータリークラブ	沖縄県共同募金会宜野湾市共同募金会

特別功労者（5名） 社会福祉事業、地域活動に対する奉仕活動が特に顕著

NO	氏 名	推 薦 団 体
1	新垣 初子	喜友名区自治会
2	高良 百合子	喜友名区自治会
3	吳屋 初子	喜友名区自治会
4	前川 春子	喜友名区自治会
5	天久 淳	大謝名区自治会



社会福祉事業 永年勤続功労者（6名）

民生委員・児童委員として3期以上（9年）在任、並びに社会福祉事業に10年以上従事

NO	氏 名	推 薦 団 体
1	末吉 斎	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
2	伊佐 恵子	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
3	松山 貞子	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
4	平良 忍	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
5	宮城 豊信	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
6	米須 須美枝	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会

社会福祉事業 永年勤続功労者（6名）

社会福祉事業に10年以上従事

NO	氏 名	推 薦 団 体
1	佐喜真 進	宜野湾市身体障がい者福祉協会
2	崎山 和子	宜野湾市身体障がい者福祉協会
3	結城 和昭	宜野湾市身体障がい者福祉協会
4	田場 上	宜野湾市身体障がい者福祉協会
5	又吉 辰雄	宜野湾市老人クラブ連合会
6	石川 愛子	宜野湾市更生保護女性会

社会福祉事業 特別永年勤続功労者（2名）

民生委員・児童委員として20年以上従事

NO	氏 名	推 薦 団 体
1	高良 謙二	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
2	古謝 愛子	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会

社会福祉事業 特別永年勤続功労者（1名）

理事・監事・評議員として20年以上従事

NO	氏 名	推 薦 団 体
1	又吉 好子	宜野湾市更生保護女性会

社会福祉事業 特別永年勤続功労者（1名）

権利擁護支援員として10年以上従事

NO	氏 名	推 薦 団 体
1	山城 喜美江	宜野湾市社会福祉協議会

第44回宜野湾市社会福祉大会 (準備委員・表彰委員)

1. 委員長	富川盛光	宜野湾市社会福祉協議会	会長
2. 副委員長	崎山和子	宜野湾市社会福祉協議会	副会長
3. 副委員長	米須清盛	宜野湾市社会福祉協議会	副会長
4. 委員	天久静子	宜野湾市女性連合会	会長
5. 委員	高良謙二	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会	会長
6. 委員	具志堅幸一	宜野湾市自治会長会	会長
7. 委員	宮本信弘	宜野湾市老人クラブ連合会	会長
8. 委員	仲村義明	宜野湾市商工会	副会長
9. 委員	島袋喜美恵	宜野湾市福祉推進部	部長
10. 委員	川平兼次	社会福祉法人 蒼生の会	施設長
11. 委員	宮城哲哉	地域活動支援センターTAPIC	センター長

第44回宜野湾市社会福祉大会 (運営委員)

1.	運営委員長	新里 真和	宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会	副会長
2.	副委員長	仲村渠 満	宜野湾市社会福祉協議会	事務局長
3.	運営委員	幸地 利香	宜野湾市身体障がい者福祉協会	評議員
4.	"	大屋 正勝	宜野湾市身体障がい者福祉協会	評議員
5.	"	佐藤 堅太郎	宜野湾市自治会長会	長田区自治会長
6.	"	金城 智子	宜野湾市手をつなぐ育成会	会長
7.	"	大嶺 ひかり	宜野湾市認可保育園園長会	会長
8.	"	新里 朝子	宜野湾市更生保護女性会	会長
9.	"	岸本 恒子	宜野湾市女性連合会	副会長
10.	"	我如古 由美	宜野湾市役所福祉推進部	係長
11.	"	城間 桃香	宜野湾市役所健康推進部	主事
12.	"	新垣 英世樹	宜野湾市教育委員会生涯学習課	主任主事
13.	"	米須 清正	宜野湾市老人クラブ連合会	副会長
14.	"	花城 ますえ	宜野湾市青少年健全育成協議会	事務局長
15.	"	又吉 栄	(社)沖縄中央福祉会 彩風の杜ぎのわん	事務局長

キラキラじの～んちゅファッションショー (運 営 委 員)

1. 運営委員長 知念 峰子 宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会
2. 運営委員 照屋 良江 宜野湾市手をつなぐ育成会
3. " 比嘉 淳也 宜野湾市福祉推進部
4. " 花城 君子 宜野湾市老人クラブ連合会
5. " 金城 信枝 宜野湾市自治会長会 (愛知区自治会)
6. " 安里 都 宜野湾市母子寡婦福祉会
7. " 金城 有和 地域活動支援センターT A P I C
8. " 田場 美奈子 社会福祉法人 蒼生の会

令和7年度

キラキラじの～んちゅファッションショー



協賛企業 : (株)ナリス化粧品
(有)ニューフロンティア
協力団体 : チーム「ククル・ドゥ」

令和7年度
キラキラじの～んちゅファッショ～ンショ～
～ ボランティア活動している人はキラキラ輝いてる ～

1. 目的

宜野湾市社会福祉協議会では、令和6年度末に第一次中期経営計画を策定しました。宜野湾市内では多くの方々が地域において、様々な福祉活動等に携わっています。本計画では、市内で活躍する皆様の思いや取り組み等を紹介、可視化することで支援の輪を広げていきたいと考えています。

そこで、キラキラじの～んちゅファッショ～ンショ～を開催し、地域や福祉施設・団体等にて活躍する高齢者や障がい者等の方々を地域のお宝として広く紹介します。

2. 出演団体

(1) 高齢者枠（自治会推薦）

- ①野嵩1区自治会 ②野嵩3区自治会 ③普天間1区自治会 ④新城区自治会
- ⑤喜友名区自治会 ⑥嘉数区自治会 ⑦大謝名区自治会 ⑧上大謝名自治会
- ⑨長田区自治会 ⑩宜野湾区自治会 ⑪愛知区自治会

(2) 障がい者枠（福祉団体、施設推薦）

- ①宜野湾市地域活動支援センターTAPIC ②沖縄県自立生活センターイルカ
- ③宜野湾市手をつなぐ育成会 ④蒼生学園 ⑤宜野湾市身体障がい者福祉協会

(3) 母子寡婦福祉会推薦

- ①宜野湾市母子寡婦福祉会

(4) 主催者推薦

- ①宜野湾市老人クラブ連合会 ②宜野湾市更生保護女性会

3. 日程表

14:40 宜野湾市社会福祉協議会会長あいさつ

～ ショ～ スタート ～

- ① 自治会推薦者
- ② 主催者推薦者
- ③ 福祉施設・団体推薦者
- ④ 母子寡婦福祉会推薦者

15:50 宜野湾市長あいさつ

16:00 閉会

キラキラじの～んちゅファッションショー

出 演 者



1.

きんじょう みづこ
金城 美津子 (野嵩1区自治会推薦)

老人クラブ活動や、自治会のミニデイサービスでのボランティア活動、地域の伝統行事「のだけちなひちもうい大会」に最年長の踊り手として毎年参加するなど、多岐にわたり活躍しています。



2.

いけはら かずこ
池原 和子 (野嵩3区自治会推薦)

自身の衣装を手作りする程手先が器用で、地域のボランティアの皆さん（25名）にも、サイフなど色々プレゼントしております、喜ばれ感謝されています。



3.

とうやま よしのぶ
當山 善信 (普天間1区自治会推薦)

地域支え合い活動委員会、自治会役員を務めています。自治会の各種行事には必ず参加し、設営や片付けなど頑張っています。地域のクリーンリーダーとしても活躍しています。



4.

やましろ はつこ
山城 初子 (新城区自治会推薦)

ボランティア精神旺盛で、芸達者です。山城さんの顔を見るだけで、みんなが元気になります。ミニデイサービスボランティアを永年活動しています。



5.

しま かつこ
島 勝子 (喜友名区自治会推薦)

民生委員や、今年3月までミニデイの委員長をこれまで務められました。地域活動に積極的に取り組まれ、とてもチャーミングな方です。



6.

すながわ きみこ
砂川 喜美子 (大謝名区自治会推薦)

日舞の師匠花柳双鏡（はなやぎ そうきょう）として活動されていました。

ミニデイサービスに毎週参加しています。地域活動支援センターTAPICにてボランティア活動をしています。自治会行事では特技の日本舞踊を披露し、みんなを楽しませています。



7.

かでかる ふみこ
嘉手苅 文子 (上大謝名自治会推薦)

ミニデイサービスのボランティアとして、テーブルの設営をいつも手伝ってくれています。老人クラブ活動にてグラウンドゴルフ、ボウリングにも休むことなく参加しています。



8.

いしかわ あいこ
石川 愛子 (嘉数区自治会推薦)

老人会の副会長を務め、民舞指導をするなど、面倒見があり、明るい愛される方です。幼稚園教諭に38年間携わり、市内にはたくさんの教え子がいます。市内では、とても有名な方です。今年ト一カチです。



9.

みやぎ せいしょう
宮城 正松 (宜野湾区自治会推薦)

健康の秘訣は、朝5時に起床し、毎朝のウォーキングと、長田交差点付近でゴミ拾いをしながら、登校中の子どもたちにあいさつ活動をしたり、毎週1度趣味のゴルフを楽しむことです。



10.

もとなが しづえ
本永 静江 (長田区自治会推薦)

長年、婦人会活動やミニデイサービスのボランティアを精力的に行ってています。ミニデイサービスでは、利用者への声掛けや、しめくくりなどを担当しています。



11.

よぎ きよこ
與儀 清子 (愛知区自治会推薦)

うちなあぐちの普及活動や地域イベントにて、子どもたちの育成や高齢者支援に力を注ぎ、地域の絆を深めるため頑張っています。老人会の活動も幅広く取り組んでいます。



12.

みやぎ よしえ
宮城 ヨシエ (宜野湾市老人クラブ連合会推薦)

市老連の女性委員として活躍、レク等の指導者として新城老人クラブを盛り上げ、皆さんに常に笑顔を届けています。

デイサービスボランティアでも体操などの指導を行っています。



13.

おきやま さと
沖山 サト (宜野湾市更生保護女性会推薦)

更生保護女性会支部老人会役員を務めるとともに、更生保護施設の慰問交流会をはじめ、介護施設や地域行事での出前演舞を披露するなど多岐に渡り活躍しています。



14.

きんら ゆきこ
金良 侑子 (宜野湾市更生保護女性会推薦)

更生保護女性会会員をはじめ、地域の支え合い委員、ミニディ支援員を務め、更生保護施設の慰問交流会では、介護施設や地域行事へ出前演舞を披露するなど多岐に渡り活動しています。



15.

つはこ ひろの
津波古 裕乃 (沖縄県自立生活センターイルカ推薦)

普段より地域の方々とつながることで、コミュニケーション力や社会参加への意欲向上を心がけています。今回のファッションショー出場で更なる自信やエンパワーメント、地域のつながりが強くなることを期待しています。



16.

たわだ まさかず
多和田 真勝 (蒼生学園推薦)

園では清掃班に所属し、誰からも頼りにされている存在です。常にリーダーシップをとり、頑張っています。



17.

こめす たつお
米須 辰雄 (地域活動支援センターT A P I C推薦)

こども食堂のお手伝い、独居高齢者の見守り、地域ゴミ拾い等、地域の皆さんと一緒にボランティア活動を頑張っています。



18.

ひが ゆづき
比嘉 柚希 (宜野湾市手をつなぐ育成会推薦)

県立鏡が丘特別支援学校高等部3年生です。エイサーが大好きで、喜友名区の行事にも積極的に参加する女の子です。今年大きな手術を受け、持ち前の明るさで乗り越えました。学校、児童デイ活動を楽しむなど、日々頑張っています。



19.

おかだ りきお
岡田 力雄 (宜野湾市身体障がい者福祉協会推薦)

アーチェリー競技で、全国障害者スポーツ大会にも県代表として何度も出場しています。県内のスポーツ大会では会員のリーダーとして、重要な役割を担って活躍しています。



20.



あかみね みか みうあ
赤嶺 美香・美海愛 (宜野湾市母子寡婦福祉会推薦)

フラダンス教室を開いている実力を生かし、会の行事に積極的に参加、フラダンスを親子で披露されるなど、会の盛り上げに貢献しています。

ビューティタッチセラピーで、心も体もリフレッシュ
地域に笑顔と元気を届ける チーム「ククル・ドゥ」

チーム「ククル・ドゥ」は、
一般社団法人日本介護美容セラピスト協会の認定
を受けたビューティタッチセラピストがチームを組み活動をしています。
ビューティタッチセラピーを通じて、老若男女問わず、全ての皆様の
「笑顔」「元気」「自立支援」を応援する活動をしています。

触れる力(その人らしく生きること)の大切さを

・ハンドセラピー

・フットセラピー

・フェイシャルセラピー

・メイキュアプセラピー

お気軽にお電話ください

施術を通し届けたい

チーム「ククル・ドゥ」

代表 小林美奈子

連絡先:080-1736-5925

FB: チーム「ククル・ドゥ」

NewFrontier

ブライダルスナップ撮影・写真現像・焼付け
記念写真・集合写真撮影 他写真全般

有限会社ニューフロンティア

〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古 1-30-6

TEL 098-975-9068 FAX 098-897-6455

ナリス化粧品

感動体験

4週間の



“ふきとり化粧水” 売上 No.1* のナリス化粧品から



初めて
ナリス化粧品を
お使いいただく方
限定

美肌体感モニター受付中

約4週間分のセット

ふきとり化粧水含む
スキンケア体験!

4回体験

美しさを引き出す
エステ体験!

話題

EMS搭載の
美顔器体験!

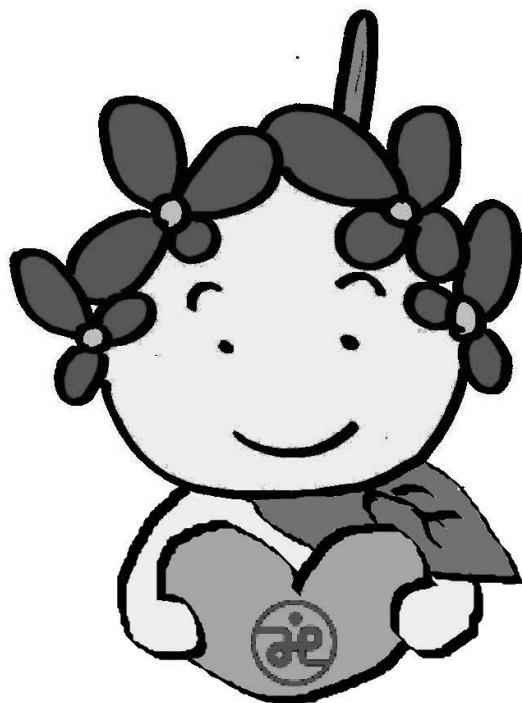
*チエフでの施術となります。

成果が見える4週間、あなたもぜひ！

※発売元がナリス化粧品の商品の査定。「ふきとり化粧水」国内企業製版活動別調査 2015年4月～2025年3月 TPCマーケティングリサーチ株式会社2025年4月期へ

宜野湾市社会福祉協議会

事業紹介





～地域の絆を強くする市民の支え合い～

社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会

社会福祉協議会は、「社協」の愛称で親しまれています。



◇社会福祉協議会(社協)とは

社会福祉協議会は、全国の都道府県や市町村に設置された地域の住民が主体となった会員制の民間団体です。

◇宜野湾市社協の理念

市民一人ひとりの個性や考えが尊重され幸せに暮らしていけるよう住民相互の支え合い活動をとおし、「人を支える喜び」「人に支えられる喜び」を住民自らが実感できるまちづくり形成を基本理念に様々な分野で幅広い福祉活動に取り組み、住み良いまちづくりを進めている民間の自主的な組織です。

◇社協の財源

運営は、県や市町村の補助金（受託金）、地域の皆様からいただく社協会費、赤い羽根共同募金配分金、寄付金によってまかなわれています。

●社協会費の会費額（年額）は、次のとおりとなっています。

1. 戸別会員 一世帯当たり 年額 500円（市内の各世帯）
2. 賛助会員 一口当たり 年額 500円（行政職員、福祉関係者等）
3. 団体会員 一団体当たり 年額 5,000円（社会福祉関係機関、団体、施設等）
4. 特別会員 一口当たり 年額 5,000円（個人、企業等）

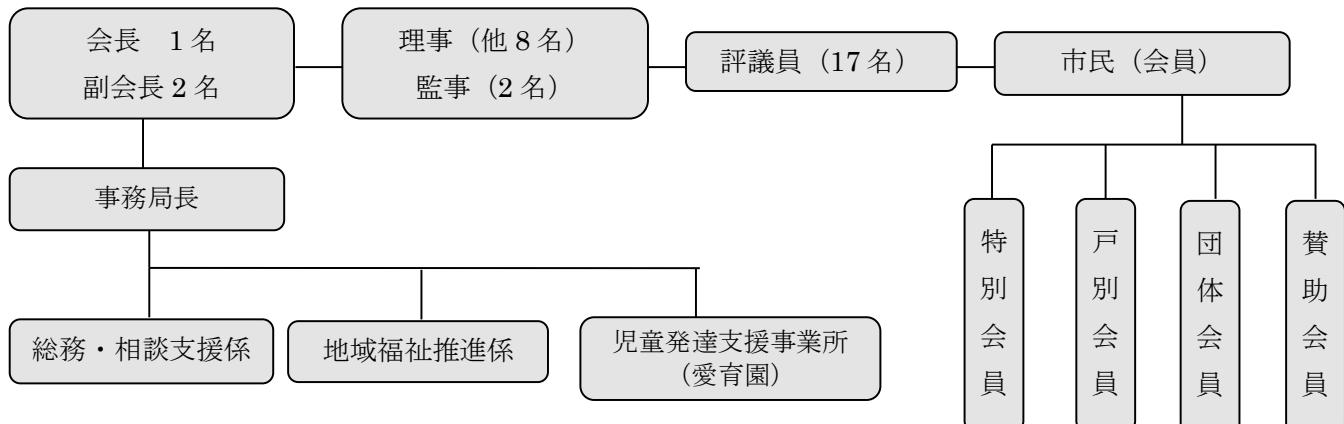
●赤い羽根共同募金は、毎年10月1日～3月31日の6ヶ月間実施されます。

市民の皆さまより寄せられた募金は、沖縄県共同募金会へ配分でまとめられ、翌年の事業費として配分されます。（募金の配分は、A配分として県内の民間福祉施設や団体が行う福祉事業に、B配分として社協へ配分されます。）募金の種別は、戸別募金、職域募金、大口募金、街頭募金、学童募金、興行募金があり、子どもから大人まで市民ひとり、ひとりが募金運動に参加できます

◇設立年月日

昭和47年4月24日に社会福祉事業法第74条に基づき設立されました。

◇社協組織図



◇社協が実施している事業を一部紹介します。



★地域・まちづくりに関する事業

■地域支え合い活動委員会

自治会役員、民生児童委員等、地域で活動している実践者を中心に、広く市民の参加協力を得ながら活動を展開していきます。それぞれ地域が抱える生活課題等を発見し、その解決に向けてそれぞれの地域にあった取り組みを行い、地域活動を推進します。一人暮らし高齢者の見守り活動、防災活動、美化活動や自治会加入促進活動などが推進されています。

■ふれあい相談（無料相談）相談専用電話：098-896-2020

身の回りで困った事、悩み事、心配事、一人で悩んでいることの相談を受付ます。生活や家族に関する事、経済的な問題、福祉サービスや医療費に関する事等ささいな事でもお気軽にご相談下さい。秘密は厳守されます。

■第四宜野湾市地域福祉活動計画（社協）の推進

宜野湾市の地域福祉推進を目的とした第四次宜野湾市地域福祉計画・第四次宜野湾市地域福活動計画を令和4年3月に一体的に策定し、宜野湾市と協働連携しながら、実施していきます。本計画は、地域支え合い活動委員会やボランティア活動などを中心に、「チュイシージーの心で創る 人と人とがつながる都市ぎのわん」を目指し、包括的支援体制整備プロジェクト、安心・安全な避難行動の支援プロジェクト等の地域福祉の推進を図っていきます。

■生活支援体制整備事業（第2層協議体）受託事業

平成27年に介護保険法が改正され、高齢者を含む地域の一人ひとりが自分らしく安心して地域で過ごしていくための仕組み（地域包括ケアシステム）づくりを、地域の方や企業・団体、様々な人達で話し合い（協議体）支え合う仕組みを作っていく事を目的に事業が始まりました。社協では、生活支援コーディネーターの設置と、中学校区圏域ごとの第2層協議体の運営を行っています。

★高齢者・障がい者に関する事業

■福祉サービス利用援助事業（権利擁護支援センターうるる運営）受託事業

■日常生活自立支援事業（沖縄県社会福祉協議会）受託事業

福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをして安心して生活できるようサポートします。

■中核機関の検討

成年後見制度利用促進計画に基づき、宜野湾市における中核機関について宜野湾市役所担当課と検討を行っていきます。

■見守り活動事業（助成対象：自治会・地域支え合い活動委員会）

市内に居住するひとり暮らしの高齢者等の世帯を訪問し、安否確認を図ります。

これにより孤独感の解消を図り地域住民相互のつながりを強化していきます。見守り活動への助成は、「日常的見守り活動」と「食事宅配による見守り活動」があります。

■車いす、福祉車輛の貸出

高齢者や障がい者等の要請に適宜応じて、車いす・リフト付車両の貸出を行い在宅介護の支援、社会参加を促します。



■高齢者地域生活支援事業

おおむね65歳以上の高齢者に対しデイサービスを実施し、孤独感の解消・健康保持など自立生活の助長を図るため、各区公民館(23区)にて毎週1回実施しています。また、一人暮らしの高齢者または高齢者世帯などに対し、保健飲料給付事業を実施しています。

■障がい者社会参加促進事業(受託事業)

障がい者の自立と社会参加の促進を図ることを目的とし、視覚障がいを持つ方への情報提供(点訳・音訳サービス事業)や障がい者が免許を取得する際、または、障がい者が自動車運転する際の改造費用の一部助成事業、重度障がい者移動支援としてリフト付車両等の貸出を行います。



☆子どもに関する事業

■キラ☆キラ新入学基金による支援

キラ☆キラ新入学基金を設置し、経済的生活支援(非課税世帯)が必要な世帯の新入学(小・中学校)における学用品等準備のため一部助成を行い、新入学を支援します。

■こどもごはんサポート事業による食事の提供

タコライスラバーズとの協定による食事の出来る加盟店の促進と指定寄付により「みらいチケット」を購入しこどもたちへ食事の提供を行います。

■児童発達支援事業所 愛育園

愛育園は、ことば・発達の遅れや、行動・コミュニケーションが気になる子どもたちへ、早期に集団保育(療育)及び個別指導を行い、楽しい遊びの中から、からだ、こころの発達を支える親子参加型の療育の場です。利用方法は、市役所にて受給者証の申請手続きが必要です。受給者証発行(利用日数決定)されましたら、当事業所と契約し利用開始となります。



☆ボランティアに関する事業

■ボランティアセンターの設置

社協の中にはボランティアセンターが設置されています。ボランティアセンターでは宜野湾市のボランティア活動のお手伝いとして、ボランティアの派遣・登録の相談・コーディネート、ボランティア養成講座の開催、ボランティア団体(サークル)の援助、福祉教育の推進、ボランティア活動保険への加入促進、ボランティア情報提供を行っています。

☆財源に関する事業

■社協会員の増強

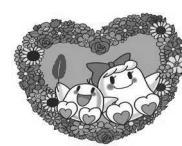
市民参加による福祉活動の一環として、活動資金の拡大と各種事業の広報充実に努め、宜野湾市社協会員の増強を図ります。



■赤い羽根共同募金運動の推進強化

赤い羽根共同募金運動推進の為、市民に対し広報活動及び募金活動を展開し、地域福祉活動の推進を目指しています。

★実施期間：10月1日～翌3月31日



■歳末たすけあい運動の推進強化

歳末たすけあい募金運動推進のため、市民の皆様へ広報活動及び募金活動を展開します。

歳末たすけあい募金の配分金は、経済的生活支援を必要とする世帯への見舞金支給や、食糧支援を行います。また、緊急支援事業として火災、水害等の被災者に対し、緊急的な支援を行います。

★実施期間：12月1日～12月31日



■寄付について

各種事業の広報充実に努め寄付者の拡大を図り、地域福祉活動推進の財源として活用します。

☆啓発・啓蒙事業

■社会福祉大会

福祉活動に功績のあった方々に対し、感謝・表彰を行い、福祉活動の啓蒙を図ります。

★開催日：令和7年10月9日 ★場所：宜野湾市民会館

■福祉講演会の開催

市民のニーズに応じ、福祉に関する講演会等を企画・開催します。

■社協だより・ホームページによる情報提供

住民の生活に密着した福祉情報を盛り込んだ「社協だより」の発行、ホームページ・ブログ等により情報を発信します。

☆その他

■各種福祉団体への支援

各種福祉団体・当事者団体等の支援として、事務局のサポート、助成事業等を行っています。

■第1次宜野湾市社会福祉協議会中期経営計画の推進

令和7年度～中期経営計画の推進に基づき法人運営並びに自己財源の確保に向けた取り組み等を推進していきます。

お問い合わせ

社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会
〒901-2205 沖縄県宜野湾市赤道2丁目7番1号
TEL：098-892-6525 FAX：098-892-0843



案内マップ





この資料は、赤い羽根共同募金の配分で作成されています。